



## アンダーソン・毛利・友常法律事務所&ウエストロー・ジャパン共催セミナー 「海外子会社管理の重要ポイントと実務対応 ～日本企業が真のグローバル企業となるために～」

講師 アンダーソン・毛利・友常法律事務所 パートナー弁護士 龍野 滋幹

ゲスト デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社

シニアヴァイスプレジデント 公認会計士 佐藤 保則

ヴァイスプレジデント 米国公認会計士・公認不正検査士 島村 慎吾

日本企業は、各地での拠点の設立や海外企業の買収などを通じて、海外進出を強く推し進めており、その結果、日本企業の海外子会社の数は著しく増加しています。もともと、世界各地における多様な規制や異なる商慣習、文化などを十分に理解して適切に対応しながら、真のグローバル企業へと変貌を遂げていくのは容易なことではありません。さらに、実効的なガバナンスや監査を行うことの難しさから海外子会社におけるリスクは実際に顕在化することも稀ではなく、そのような場合における親会社・子会社双方における対応も事前に整理しておくことが必要となってきています。

今回のセミナーでは、グローバルでの買収、PMIやコンプライアンス、子会社統制案件に多く従事するアンダーソン・毛利・友常法律事務所の講師が、海外子会社におけるリスクの顕在化事例を取り上げながら、日本企業がグローバル企業として行うべき子会社マネジメントの手法、また実際に有事が発生した場合の親会社・子会社双方における事前の備えやその後の再発防止のあり方について検討していきます。またデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社からのゲストスピーカーを招き、会計的なあるいは内部統制的なアングルから、これらの論点について考察を加えます。

日時：2019年4月22日(月) 14:00～17:10(開場 13:30)

会場：グランフロント大阪北館タワーC 8階  
ナレッジキャピタル カンファレンスルームタワーC Room C05  
<http://www.kc-space.jp/accessmap/conference/towerc.html#jump>  
JR大阪駅中央北口(2階 連絡デッキ)よりランドフロント大阪南館2階を通り抜け北館2階へ。  
北館1階タワーCの入り口奥にあるエレベータで8階までお越しください。

申込先：Webサイトよりお申し込みください。  
<http://www.westlawjapan.com/event/seminar/190422.html>

定員：70名  
申し込み多数の場合は、抽選の上、抽選結果をご登録のメールアドレスにお送りします。

参加費：無料





## プログラム

14:00～15:15	海外子会社管理の重要ポイントと実務対応①
15:15～15:30	【製品紹介】Practical Lawのご紹介をいたします Practical Lawから、英文契約書や各種法律文書のひな型を広範に入手いただき、企業買収を含む国際商取引のノウハウに関わる情報を活用いただくことができます。
15:30～15:40	コーヒーブレイク
15:40～16:55	海外子会社管理の重要ポイントと実務対応②
16:55～17:10	質疑応答

\*プログラム構成・内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。

## 講師紹介 アンダーソン・毛利・友常法律事務所

パートナー弁護士 龍野 滋幹(たつの しげき)

2000年東京大学法学部卒業。2002年弁護士登録、アンダーソン・毛利・友常法律事務所入所。2007年に米国New York University School of Lawの修士課程を修了後、2008年ニューヨーク州弁護士登録。2007年から2008年にかけてフランス・パリのHerbert Smith法律事務所にて執務。2014年11月から東京大学大学院薬学系研究科・薬学部「ヒトを対象とする研究倫理審査委員会」審査委員。2018年3月東京医科歯科大学平成29年度研究大学強化表現促進事業外部評価委員。コーポレート・ガバナンス、危機管理について多くアドバイスするほか、企業買収、ジョイント・ベンチャー、クロスボーダー投資案件に精通している。知的財産権取引等の企業法務分野も幅広く手掛けている。

## ゲストスピーカー

### デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社

シニアヴァイスプレジデント 公認会計士 佐藤 保則(さとう やすのり)

2002年監査法人トーマツ入所、2007年より当社に参画し、M&A・再生案件に従事。事業再生に伴う組織再編、事業計画の立案、実行フェーズの支援などに参画。2010年より約2年半にわたり大手自動車メーカーに出向、グループ会社の再編におけるFA業務を経験。2015年より不正調査、再発防止に向けたガバナンス改善、規制当局対応等のプロジェクトなど、クライシスマネジメント業務全般にも従事している。

ヴァイスプレジデント 米国公認会計士・公認不正検査士 島村 慎吾(しまむら しんご)

企業の危機管理・危機からの脱出を支援するクライシスマネジメントサービス担当ヴァイスプレジデントとして、不正調査案件、不正からの改善・再生プロジェクト及び不正リスク予防プログラム導入支援プロジェクトなどを手掛けている。デロイトトーマツ以前は、日系大手電機メーカーの海外戦略本部で海外子会社管理を担当し、米国駐在の際には、米国子会社の経営管理及び事業の買収・統合、売却に携わる。また、ニューヨークの大手会計事務所では約10年にわたり、米系・日系企業の内部統制・財務諸表監査に従事した経験を持つ。上智大学卒、早稲田大学大学院在学中。

ウエストロー・ジャパン株式会社

商品詳細：[www.westlawjapan.com](http://www.westlawjapan.com) お問い合わせ：[support@westlawjapan.com](mailto:support@westlawjapan.com) 0120-100-482 (月～金 9:00～18:00)



ウエストロー・ジャパン株式会社は、新日本法規出版株式会社とトムソン・ロイターの合併会社です。



THOMSON REUTERS

WL1323\_201902\_FD